

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

大阪国際がんセンター
総長 松浦 成昭

大阪府立成人病センターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究者代表	(所属) 大阪国際がんセンター肝胆膵内科 (氏名) 大川和良
2. 研究責任者	(所属) 大阪国際がんセンター肝胆膵内科 (氏名) 大川和良
3. 研究課題名	Genotype1 型 C 型慢性肝疾患に対するレジパシビル・ソホスブビル療法の治療効果ならびに安全性についての検討
4. 研究概要 (個人情報利用の目的)	HCV 遺伝子型 1 型の C 型慢性肝疾患患者に対するレジパシビル・ソホスブビル療法の治療効果に関与する因子、ならびに耐性ウイルス変異出現状況、肝発癌抑制効果を明らかにします。 研究期間：承認後から西暦 2025 年 12 月 31 日 (遺伝子解析：①行う②行わない)
5. 使用する診療情報	診療情報名 (経過中検査結果) 数量 (約 20 症例) 対象収集時期 承認後から西暦 2025 年 12 月 31 日
6. 使用する検体	検体名 (血清) 数量 (約 20 症例×6 検体) 検体採取時期 承認後から西暦 2025 年 12 月 31 日 採取方法①生検②手術③剖検④その他 (採血)
7. 病 名	C 型慢性肝炎 C 型代償性肝硬変

なお ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究部会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

なお、個人情報の安全保護についても万全の体制下にて管理され実施されます。

② 具体的な研究内容を知りたい場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

③ 今回の研究に用いることに対し、拒否することができます。その場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ

大阪国際がんセンター 肝胆膵内科

主任部長 大川和良

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前 3-1-69

Fax：06-6945-1900

e-mail：kazuyoshi.ohkawa@oici.jp

(お問い合わせは、Fax、e-mail 又は郵送でお願いいたします。また、氏名及び診察券に記載されているカルテ番号を必ず記載するようにして下さい。)